

# 「20年後の理想の恵那市を考えよう！」 高校生ワークショップ（恵那高校）実施報告書

令和6年6月28日

## 1. 目的

次期総合計画の策定にあたって、良い計画を作るためには地域社会全体で一緒に考えることが大切です。社会の一員であり、恵那市の未来を担う高校生の皆さんのまちづくりに対する考え・思いをお伺いし、計画に反映することを目的としています。

## 2. 概要

日 時：令和6年6月13日（木） 12時50分～13時35分

対象者：恵那高校 普通科 1年生（3クラス 120人）

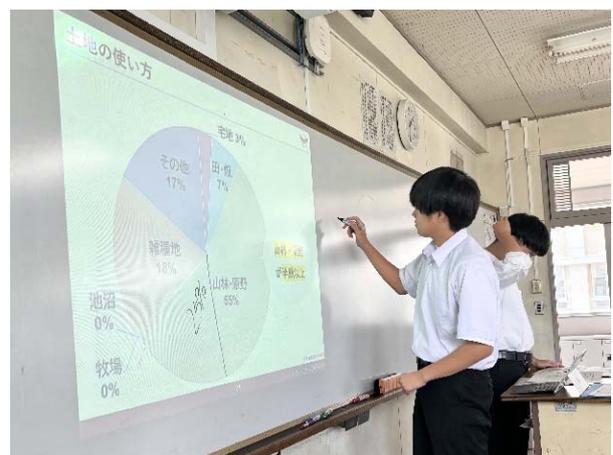
内 容：① 恵那市役所からの講義 「恵那市の現状と取り組みについて」（15分）  
② グループワーク 「20年後の理想の恵那市を考えよう！」（25分）  
③ 発表（5分）

## 3. 実施方法

各グループで、以下の6つのテーマから興味のあるものを選択し、理想の恵那市を実現するために必要なことを考えました。

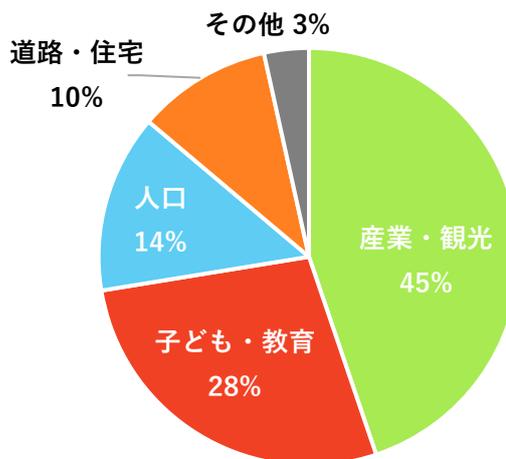
テーマ：①人口 ②産業・観光 ③農業・食 ④社会福祉 ⑤道路・住宅 ⑥子ども・教育

## 4. 実施の様子



## 5-1. 興味を持ったテーマ

産業・観光	13
子ども・教育	8
人口	4
道路・住宅	3
その他	1
計	29



## 5-2. テーマを選んだ理由

### ①人口

- ・人口を増やすことで、ほかの分野へもいい影響が起こると思ったから。
- ・人口減少傾向なので、人口を増加させることが課題になると思ったから。
- ・人口が減少傾向にあるので、長い目で見ると恵那市が消滅する可能性があるから。

### ②産業・観光

- ・理想の町づくりをするためにお金を落としてもらうため。
- ・どんな活動をするのにもお金は必要だから、そのお金を集めるために、観光・産業を発達させるべきだと思うから。
- ・人が集まりそうだから、それが利益になり、市の発展につながるから。
- ・観光客を引き寄せる→儲かる！→その財源をもとにさらに魅力溢れる市にする。
- ・使われてない土地があるから、それを有効活用したいから。
- ・産業や観光の発達によって、人口が増加し、恵那市の活性化につながるから。
- ・産業や観光に力を入れることで、人口減少の問題を抑えられると思ったから。
- ・十分な雇用があれば転出が抑えられるから。
- ・人口増加に産業の発展は欠かせないと考えたから。  
また、観光が恵那を知ってもらう第一歩になると思うから。
- ・恵那を活気ある町にしたいと思ったから。
- ・観光が強くなると、様々な人に恵那市を知ってもらい、人口が増えるから。
- ・色々な人に恵那市の魅力を知ってほしいから。

### ③道路・住宅

- ・道路・住宅の整備をより良くすれば、移住者がもっと来てくれると思ったから。
- ・空き家が多いので、有効活用するべきだと思ったから。
- ・道路・住宅を整えることによって、少子化対策ができると思ったから。

### ④子ども・教育

- ・恵那市の未来を担う子供の存在が必要不可欠だから、消えると困る。
- ・子育てしやすいと子供も産みやすいので、人口も増えるから。
- ・明るい未来には子供が大切だから。
- ・子供が増えると、後に他の問題も対策しやすくなると思ったから。
- ・街の未来のためには、子供を含む若い人たちが必要だから。
- ・少子化を抑えて、人口を増やすことが大切だと思ったから。

### ⑤その他 リニアの活用

- ・特にリニアをもっと産業・観光の面で有効活用できると思ったから。

## 6. 理想の恵那市を実現するために必要なことは？

---

### ①人口

- ・恵那峡の発展 観光地づくり、魅力づくり
- ・補助金 引っ越しのしやすさ
- ・新たな産業を発展させる
- ・住む場所を増やす
- ・職場を増やす
- ・観光名所を増やして宣伝する
- ・交通整備
- ・公園など遊べる場所を増やす
- ・山をきれいに整備して旅館を作って観光客を住ませる
- ・映画館を作る
- ・川をきれいにして泳げるエリアを作る→海に行きたい人を引き寄せる
- ・若者を集める
- ・恵那が舞台の映画を作る
- ・出生率を増やす→出産の支援金
- ・転入数を増やす→空き家を復活させる支援金

- ・駅前を活気づける
- ・外国人が働きやすい工場を作る
- ・外国人向けの日本語教室
- ・恵那の人と海外が交流できるイベントをする

## ②産業・観光

- ・体験型のアトラクション
- ・モータースポーツ もっと来客が増やせるようにする 観戦しやすい場所作り、出店
- ・製造業の工場 見学できて、ついでに製品を買えるようにする
- ・最新型キャンプ場
- ・有名なインフルエンサーに観光地を紹介してもらう
- ・観光マップを作る
- ・駅で観光地の宣伝をする
- ・駅の近くに宿泊施設を作る
- ・親子でできるものづくり体験を行う
- ・土地の確保→新しい施設を作る→人を呼ぶ
- ・今あるお店などを市が支援する（PR）
- ・恵那のシンボルを作る
- ・豊田市と恵那市の間の交通を良くする→人が来る→収入が増える
- ・栗ざむらいを作る
- ・アミューズメント施設を動かす（改装・乗り物代を安くする）
- ・体験型観光
- ・観戦型観光
- ・キャンプ場（自然利用）
- ・製造業で職業体験
- ・起業者への支援
- ・土地代を安くする
- ・貨物駅の設置
- ・豊田市までの道を整備
- ・大きな観光施設を作る
- ・イベントを開催する
- ・山を活かしたアスレチックを作る
- ・自然を活かしたキャンプ場を作る
- ・写真映えするスポットを作り、若い世代にも来てもらう
- ・森林の中のアスレチックを作る

- ・栗のスイーツが集まるイベントをやる
- ・アミューズメント施設をリニューアルする
- ・体験型の新しいレジャー施設
- ・おもてなし観光隊を作る
- ・地産地消をテーマとした料理の店を作る（農家から高い値段で買い取る→店へ）
- ・映画館を作る その周りに店 アクセスが良いように道の整備
- ・フェス、音楽+食べ物（マルシェ）ができるアリーナ
- ・起業の支援（お金、土地、経営のやり方など）
- ・小さくお店を出したい人を集めて小さい町を作る
- ・給料低い業種は倒産する→給料増加を市が支援
- ・アニメ・映画誘致 聖地巡礼
- ・キャンプ場 キャンプブームは去った どうやって呼び込むか課題
- ・中山道沿いに民宿を建てる→観光地
- ・中山道スタンプラリー 景品は恵那の特産品
- ・アミューズメント施設をもうちょっと頑張る
- ・イベントを開催する
- ・和菓子作りの体験をする 外国人の方が来てくれるといいなあ
- ・アミューズメント施設のジェットコースターをもっと怖くする
- ・映画館を作る
- ・恵那市の紹介広告を作る
- ・おしゃれなカフェ
- ・大型ショッピングモールを作る 家電・洋服の店
- ・恵那市に来やすいように交通網を整える（電車の本数を増やす）
- ・県外の会社や企業を誘致する
- ・祭りの開催を増やす
- ・エコツーリズムやグリーンツーリズムを行い、人を寄せる
- ・「半分、青い」再放送
- ・自然を活かした観光地を増やす
- ・恵那を舞台とした映画やドラマを作る

### ③道路・住宅

- ・空家をリフォームしてシェアハウス、カフェ、バー等に改装  
→経営者も募集？ 高校の購買に参加してもらう？
- ・アクセス改善
- ・「リフォーム、シェアハウスのまち」で売っていく

- ・山林・原野を切り開いてインフラの整備をして新しい町を作る
  - 大井町のようにデパートや飲食店を作り、人が来やすいようにする
  - 大井町と新しい町を結び、交通を良くする
  - 切り開いた木を使って新しい町の家を建てる（他にはない唯一無二のオシャレな家）
  - 切り開いた山は少しは緑を残して、キャンプなど親子連れが楽しめる場所にする
- ・山林を切り開く→宅地を増やす
- ・旅館を作る→多くの人々がやって来ることで若い世代が増える→子どもが増える→少子化対策

#### ④子ども・教育

- ・子どもを出産したら、市から補助金を出す
- ・学校を増やす 統廃合をなくす
- ・学費の補助
- ・子どもがいる家庭をアミューズメント施設に招待（地域の資産を活用）
- ・若者に良い市だと思ってもらうために中高生に楽しんでもらう場所・施設
- ・先生・保育士の給料を上げる
- ・子どもの教育費を援助する
- ・学校の設備をもっと充実させる
- ・スポーツができる大きい公園（サッカーゴール必須）
- ・映画館を作る
- ・給料を増やす
- ・市内のスーパーで PayPay を使えるようにする
- ・保育園
- ・子どもは無料のお店
- ・小さい子どもでも遊べる遊具が多い公園を作る
- ・学費免除
- ・条件付きで毎年給付金（高校）
- ・親が迎えに来るのが難しい時間に子どもを預かる場を作る
- ・恵那市にある木を使って遊具を作る（アスレチック）
- ・ミストシャワー（外での活動）
- ・恵那市の学校の生徒にリニアの駅の無料チケット
- ・バスの本数と行き先を増やす
- ・電車の待ち時間を快適に
- ・子どもを預かってくれる施設
- ・質の高い教育の場を作る
- ・親の相談所

- ・補助金
- ・団地を増やす
- ・生活費補助
- ・放課後クラブを全保育園に
- ・魅力的な私立小学校を作る
- ・学校で使う道具にかかるお金を支援
- ・通学にかかるお金を支援
- ・市営バス（学校の時間に合わせて）
- ・子どもが遊べる場所を作る
- ・企業などを誘致
- ・子どもに使う税金を増やして、高齢者に使う税金を減らす
- ・5歳くらいまで育てた人に支援金

#### ⑥その他 リニアの活用

- ・人が来るような施設（例 自然を活かしたアスレチック）を作る
- ・交通の便を良くする
- ・近隣のまちとの連携を強化する

## 6. まとめ

---

### ■ 興味を持ったテーマ／その理由

- ・全体の半数近くのグループが「産業・観光」を選択した。
- ・テーマを選択した理由からは、いずれのテーマにおいても「人口減少（少子化）対策」や、「まちの活性化」に着目していることが分かった。

### ■ 理想の恵那市を実現するために必要なことは？

- ・ほぼ全てのテーマにおいて、行政からの補助金・支援金に関するアイデアがあった。
- ・「人口」では、環境整備に関するアイデアが多かった。
- ・「産業・観光」では、「自然・山を活かす」、「体験型コンテンツ」、「アウトドア（キャンプ場）」に関するアイデアが多かった。
- ・「道路・住宅」では、「空き家活用」、「宅地造成」に関するアイデアが多かった。
- ・「子ども・教育」では、「経済的支援」、「子どもの預かり」、「遊び場」に関するアイデアが多かった。